

## 2021年度

JOC ジュニアオリンピックカップ兼 JSAF ジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ(ユース部門)  
420 クラス・29er クラス・Laser Radial クラス World Sailing Youth Sailing World Championships 選考大会  
和歌山県スポーツ大会開催事業補助事業

### レース公示(Notice of Race)

#### \*\*\*延期日程\*\*\*

#### 1. 主催団体

共同主催

公益財団法人日本セーリング連盟、和歌山県セーリング連盟

後援

公益財団法人日本オリンピック委員会、

和歌山県、和歌山県教育委員会・公益社団法人和歌山県体育協会

和歌山市、和歌山市教育委員会・和歌山市体育協会

協力

特定非営利活動法人和歌山セーリングクラブ

協賛(未定)

#### 2. 規則

- 2.1 セーリング競技規則 2021-2024 に定義された「規則」を適用する。
- 2.2 規則 61.1(a)を次の通り変更する。「抗議しようとする艇は、フィニッシュ後直ちにフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に抗議する意思を伝えなければならない。」を追加する。
- 2.3 RRS 付則 P を適用する。
- 2.4 [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティを適用することができる規則を意味する。これらの違反と関連するペナルティのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティが決定する。これは規則 63.1 および規則 A5 を変更している。  
[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

#### 3. 広告[NP][DP]

主催団体は各競技艇に対し大会スポンサーの広告を艇体に表示するよう要求する場合がある。

#### 4. 競技種目

オープン 420 クラス、女子 420 クラス

男子 29er クラス、女子 29er クラス

男子レーザーラジアルクラス、女子レーザーラジアルクラス

#### 5. 資格および参加

- 5.1 2021 年度日本セーリング連盟会員、かつ出場クラスのクラス協会会員の者。
- 5.2 2021 年 12 月 31 日において 19 歳未満の者。
- 5.3 次の各競技団体のうちいずれかの推薦を受けた者。  
(公財)日本オリンピック委員会、各クラス協会、都道府県ヨット連盟、所属クラブ、主催団体
- 5.4 参加者は次の条件を満たすこと。
  - ① 未成年者は親権者の承諾を得た者。
  - ② 監督が付き添うこと。監督は推薦団体が指名した者とし、複数の艇の監督を兼ねることができる。
- 5.4 所定の参加申込書で、2021 年 7 月 2 日(金)までに必着で、メールにて申し込むこと。  
なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を参加申込時に行うこと。  
申込み先  
和歌山セーリングチャンピオンシップ実行委員会(和歌山セーリングセンター内)  
TEL 073-448-0251 info@wakayama-sailing.org
- 5.5 レイトエントリーは 2021 年 7 月 9 日(金)まで受け付ける。

## 6. 参加料

- 6.1 420 クラス及び 29er クラス 10,000 円／艇、レーザーラジアルクラス 6,000 円／艇（大会期間のマリーナ使用料を含む）
- 6.2 レイトエントリーは 420 クラス及び 29er クラス 15,000 円／艇、レーザーラジアルクラス 9,000 円／艇（大会期間のマリーナ使用料を含む）とする。
- 6.3 **参加料は、新型コロナウイルス感染症まん延状況により、再び延期または中止をする場合があるので、参加申込後、振込期日を案内する。**
- 6.4 参加料は団体・クラブ単位で必ず団体・クラブ名で下記口座に振り込むこと。  
振込先 紀陽銀行 内原出張所（店番 338）普通 200552 名義 ワカヤマケンセーリングレンメイ

## 7. 日程及びフリート分け

- 7.1 7月16日（金）  
10：00～16：00 大会受付、大会計測  
7月17日（土）  
08：00～09：20 大会受付、大会計測  
09：30 開会式・艇長会議 ※実施方法は改めて公示する  
10：55 最初のクラスの1日目第1レースの予告信号、引き続きレースを行う。  
7月18日（日）  
09：45 最初のクラスの2日目最初のレースの予告信号、引き続きレースを行う。  
ただし、14:00以降に予告信号が発せられることはない。  
16：30（予定） 閉会式、表彰式 ※実施方法は改めて公示する
- 7.2 参加艇数によりフリート分けを行う場合がある。  
フリート分けを行った場合は予選シリーズと決勝レースとする場合がある。詳細は帆走指示書で指示する。
- 7.3 本大会は最大7レースとする。
- 7.4 海上での昼食を予定しているので、各自で用意のこと。
- 7.5 7月18日の8:45からクラブハウス前でブリーフィングを行う。※実施方法は別途公示する

## 8. 計測[NP][DP]

- 8.1 大会計測を実施する。420級は有効な計測証明書を提示しなければならない。艇体とセール番号が一致しない場合は両方の計測証明書を提示すること。またセールは基本計測を受けていなければならない。計測方法の詳細は参加者に案内する。
- 8.2 大会期間中に、陸上、海上を問わず計測が行われることがある。

## 9. 帆走指示書

- 9.1 帆走指示書は7月2日（金）までに大会WEBサイトで公開する。
- 9.2 帆走指示書への質問は7月13日（火）までに大会事務局にメールで行うこと。回答は個別または大会WEBサイトで公示にて行う。

## 10. 開催地

和歌山市和歌山マリーナシティ「和歌山セーリングセンター」及び和歌浦湾  
添付1図にレース・エリアの場所を示す。

## 11. コース

トラペゾイドコースまたはウインドワード・リーワードコースとする。

## 12. 得点

- 12.1 3レースの完了で本大会は成立する。
- 12.2 完了したレースが4レース未満の場合、全てのレースの合計得点をその艇の得点とする、これは規則A2を変更している。
- 12.3 複数のクラスが同時にスタートした場合でも、クラス毎の得点とする。

## 13. 安全[NP][DP]

- 13.1 海上では常に適切な個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは適切な救命胴衣とは見なされない。個人用浮揚用具は、ISO1240

- 2-5、レベル50又は同等の基準に従うとともに、体格に合ったサイズを着用すること。これは規則40を変更している。
- 13.2 レーザー・ラジアル級は、直径6mm、長さ5m以上のパウ・ラインをパウアイにつけておかなければならない。
- 13.3 レーザー・ラジアル級は、マスト・トップに着脱可能な浮力体を取り付けてもよい。形状は球形に限り、1か所のロープで取り付けなければならない。また、コンディションにより、付けた外したりしてもよい。
14. 支援艇~~[NP]~~[DP]
- 14.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
- 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。
  - 支援艇はレース委員会が大会受付で支給する『ピンク色』旗を掲揚しなければならない。
15. 賞
- 15.1 ~~(削除 7/12) 最優秀選手にJOCジュニアオリンピックカップを授与する~~  
JSAFジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ  
オープン420クラス、女子420クラス 各1~3位  
男子29erクラス、女子29erクラス 各1位  
男子レーザーラジアルクラス、女子レーザーラジアルクラス 各1~3位  
※但し参加艇数により変更する場合がある。
- 15.2 420クラス 男子/女子・Laser Radialクラス 男子/女子・29erクラス男子/女子  
各クラスの最上位を2021年World Sailing Youth Sailing World Championshipsに日本代表として推薦する。ただし、オリンピック強化委員会により、当該クラス最上位選手の実力が大会期間中に判断できなかった場合には、別途企画される練習会等にて推薦を判断される場合がある。また、オリンピック強化委員会により、当該クラスの最上位選手が実力的に不十分であると判断された場合、または新型コロナウイルス感染症のまん延状況等の事由により、推薦を見送る場合がある。
16. 責任の否認  
このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する（規則4「レースをすることの決定」参照）。主催団体等は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任を負わない。
17. 新型コロナウイルス等感染予防対策[NP][DP]
- 17.1 参加者（選手、保護者・監督・コーチなどすべての来場する支援者）は、大会2週間前から体温測定をし、大会受付までに提出すること。
- 17.2 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 17.3 参加者は、毎朝の健康状態をブリーフィングまでにWEBフォームで来場前に提出すること。この結果、体調に異状がある場合は来場しないこと。
- 17.4 マスクを持参し、陸上ではマスクを着用すること。
- 17.5 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施すること。
- 17.6 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ2m以上／障害者の誘導や介助を行う場合を除く）。
- 17.7 クラブ等でのミーティングや陸上待機中は「3密」を避けること。
- 17.8 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 17.9 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 17.10 参加者は「COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）」の使用をすること。
- 17.11 感染拡大防止の為に主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

18. その他[NP][DP]

- 18.1 競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。  
 18.2 競技者への通告は、クラブハウス北側壁面の公式掲示板に掲示するとともに、LINE オープンチャットでも情報を提供する。  
 右のQR コードをスキャンすることで招待が受けられる。



19. 大会事務局

和歌山セーリングチャンピオンシップ実行委員会（和歌山セーリングセンター内）  
 〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地、TEL 073-448-0251  
 Mail info@wakayama-sailing.org  
 大会WEBサイト（和歌山セーリングクラブホームページ内）  
<http://www.wakayama-sailing.org>  
 和歌山セーリングセンター 営業時間 9：00～17：00 火曜日定休日

添付1図「レース・エリア」

和歌浦湾内で、下記図のイロハニ  
 及びabcdefの各ポイントに囲まれた海域とする。

レース海域A

(イ点からニ点に囲まれた海域)

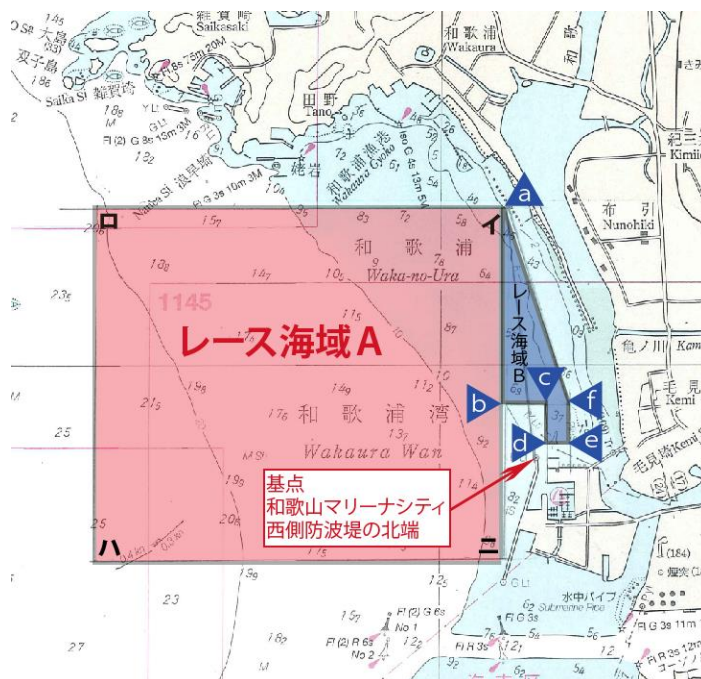
- イ点: 基点から 350 度 1900m
- ロ点: イ点から 270 度 3400m
- ハ点: ロ点から 180 度 2700m
- ニ点: ハ点から 90 度 3400m

レース海域B

(a点からf点に囲まれた海域)

- a点: 基点から 350 度 1900m
- b点: a点から 180 度 1400m
- c点: b点から 90 度 400m
- d点: c点から 180 度 400m
- e点: d点から 90 度 100m
- f点: e点から 0 度 400m

なお方位は真方位です。



### レース公示に含まれない情報

チャーター艇 ※貸出可能な艇数は予定です。変更となる場合があります。

420 クラス：

- ① 和歌山県体育協会所有のオクムラボート艇 40 隻  
チャーター料 1 隻 40,000 円 (セール・ラフワイヤーは付属しない)  
ダメージデポジット 1 隻 100,000 円
- ② JSAF 及び和歌山セーリングクラブ所有の NTC 練習艇 数隻  
チャーター料 1 隻 30,000 円 (セール・ラフワイヤーは付属しない)

レーザージャギアルクラス：(セール・コントロールロープ・トラベラーブロックは付属しない)

- ① 和歌山県セーリング連盟所有艇 40 隻  
チャーター料 1 隻 30,000 円、ダメージデポジット 1 隻 100,000 円
- ③和歌山セーリングクラブ所有練習艇 8 隻  
(ダガーボード、ラダー、ティラー、エクステンションも付属しない)  
チャーター料 1 隻 10,000 円

いずれも、先着で受け付ける。但し参加申し込みを完了している選手に限る。

チャーターの申込は大会事務局まで必ずメールで行うこと。電話、ファックス等での受付は行わない。  
申込後、大会事務局からメールで連絡を行う。

チャーター料 (ダメージデポジットを含む) の振込期日は大会事務局から連絡する。期日までに振込がない場合はキャンセルとみなす。※レース公示 6.3 参照

振込先 紀陽銀行 内原出張所 (店番 338) 普通 200552  
名義 ワカヤマケンセーリングレンメイ